

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成21年11月13日
【四半期会計期間】	第64期第2四半期（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）
【会社名】	イサム塗料株式会社
【英訳名】	Isamu Paint Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 北村 健
【本店の所在の場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6458 - 0036
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 佐藤 貢
【最寄りの連絡場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6458 - 4511
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 佐藤 貢
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜1丁目8番16号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第63期 前第2四半期 連結累計期間	第64期 当第2四半期 連結累計期間	第63期 前第2四半期 連結会計期間	第64期 当第2四半期 連結会計期間	第63期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 7月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日
売上高(千円)	4,261,688	3,822,186	2,244,003	2,015,562	8,140,219
経常利益(千円)	389,468	306,216	272,136	232,485	620,336
四半期(当期)純利益(千円)	272,678	159,119	219,530	121,803	384,026
純資産額(千円)	-	-	9,642,214	9,943,976	9,841,860
総資産額(千円)	-	-	13,297,670	13,961,949	13,870,093
1株当たり純資産額(円)	-	-	940.45	954.15	945.01
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	26.09	15.65	21.00	11.98	36.89
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益(円)	-	-	-	-	-
自己資本比率(%)	-	-	72.5	69.5	69.3
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	251,661	439,132	-	-	532,264
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	38,706	316,952	-	-	9,250
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	187,304	94,761	-	-	251,843
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	-	1,542,580	2,372,011	1,710,688
従業員数(人)	-	-	212	208	211

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 3【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数（人）	208	[26]
---------	-----	------

- (注) 1 従業員数は就業人員であります。就業人員には、当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含みますが、いずれも該当はありません。
- 2 従業員数の[ ]は、臨時従業員数を外書しております。

### (2) 提出会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数（人）	205	[9]
---------	-----	-----

- (注) 1 従業員数は就業人員であります。就業人員には、当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含みますが、いずれも該当はありません。
- 2 従業員数の[ ]は、臨時従業員数を外書しております。

## 第2【事業の状況】

### 1【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

##### 生産実績

当第2四半期連結会計期間の生産実績は次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	前年同四半期比(%)
塗料事業(千円)	903,550	15.3
合計(千円)	903,550	15.3

- (注) 1 金額は標準製造原価によっております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### 商品仕入実績

当第2四半期連結会計期間の商品仕入実績は次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	前年同四半期比(%)
塗料事業(千円)	342,970	27.9
合計(千円)	342,970	27.9

- (注) 1 金額は仕入価格によっております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 受注状況

主として見込生産によっておりますので、受注ならびに受注残高について特に記載すべき事項はありません。

#### (3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間の販売実績は次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	前年同四半期比(%)
塗料事業(千円)	2,015,562	10.2
合計(千円)	2,015,562	10.2

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### 2【事業等のリスク】

当第2四半期連結会計期間において、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の異常な変動等又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

### 3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

#### 4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

##### (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、一部で輸出を中心として回復の兆しが見られるものの、昨年秋以降の急速な悪化の影響により、企業収益や雇用情勢は低迷が続いており、厳しい状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは多様化する顧客のニーズに応える環境対応型塗料や高機能性塗料の開発、販路の拡大に取り組むなど積極的な営業活動を展開するとともに、さらなるコスト削減策及び生産性の効率化により収益の改善に取り組みました。

しかしながら、景気減速に伴う需要減少の影響は大きく、当第2四半期連結会計期間の売上高は20億16百万円（前年同期比10.2%減）となりました。また、収益面におきましても、営業利益は1億35百万円（前年同期比29.1%減）、経常利益は2億32百万円（前年同期比14.6%減）となり、四半期純利益は1億22百万円（前年同期比44.5%減）となりました。

##### (2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の財政状況は、前連結会計年度末と比較して、資産は92百万円増加、負債は10百万円減少、純資産は1億2百万円増加しました。

資産の増加の主なものは現金及び預金4億53百万円、土地71百万円、減少の主なものはたな卸資産1億25百万円、保険積立金2億90百万円であります。

負債の増加の主なものは買掛金62百万円、リース債務22百万円、減少の主なものは支払手形89百万円であります。また、純資産の増加の主なものは利益剰余金74百万円、その他有価証券評価差額金22百万円となっております。

##### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、定期預金の払戻による5億10百万円、保険積立金の満期による3億35百万円などがあり、全体として第2四半期期首残高より6億75百万円増加し、23億72百万円（前年同四半期末15億43百万円）となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

###### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、3億78百万円（前年同四半期4億43百万円）となりました。

その主な要因は、増加した資金では税金等調整前四半期純利益の2億69百万円、仕入債務の増加2億21百万円などがあり、減少した資金では売上債権の増加1億34百万円などによるものであります。

###### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により増加した資金は、3億24百万円（前年同四半期11百万円）となりました。

その主な要因は、増加した資金では定期預金の払戻5億10百万円、保険積立金の払戻3億35百万円、減少した資金では、定期預金の預入4億2百万円、有形固定資産の取得1億34百万円などによるものであります。

###### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、27百万円（前年同四半期1億38百万円）となりました。

その主な要因は、長期借入金の返済13百万円によるものであります。

##### (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当社グループが対処すべき課題については、重要な変更はありません。

##### (5) 研究開発活動

当第2四半期連結会計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、48百万円であります。

なお、当第2四半期連結会計期間において、当社グループの研究活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【設備の状況】

#### (1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

#### (2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末において計画中であった重要な設備の新設、取得について完了、または重要な変更があったものは、次のとおりであります。

##### 新設

前四半期連結会計期間末において計画中であった仙台出張所の新設については、平成21年7月に完了し、同月から営業を開始しております。

##### 取得

前四半期連結会計期間末において計画中であった大阪支店の取得については、平成21年7月に土地の取得を完了しました。建物の取得および改修の完成予定月は平成21年9月から平成21年12月に延期しております。

## 第4【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	48,000,000
計	48,000,000

##### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成21年9月30日)	提出日現在発行数 (株) (平成21年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	12,000,000	12,000,000	大阪証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	12,000,000	12,000,000	-	-

#### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成21年7月1日～ 平成21年9月30日		12,000,000		1,290,400		1,209,925

(5) 【大株主の状況】

平成21年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
北村初美	大阪市福島区	2,216	18.47
北村健	大阪市福島区	2,211	18.43
イサム塗料栄勇会	大阪市福島区鷺洲2-15-24	1,010	8.42
第一生命保険相互会社	東京都千代田区有楽町1-13-1	767	6.39
進勇商事株式会社	大阪市福島区鷺洲2-15-24	225	1.87
イサム塗料従業員持株会	大阪市福島区鷺洲2-15-24	203	1.69
長瀬産業株式会社	東京都中央区日本橋小舟町5-1	180	1.50
イサム土地建物株式会社	大阪市福島区鷺洲2-15-24	170	1.41
石原産業株式会社	大阪市西区江戸堀1-3-15	120	1.00
ダイセル化学工業株式会社	大阪市北区梅田3-4-5	108	0.90
計	-	7,210	60.08

- (注) 1. イサム塗料栄勇会は取引先を対象とした持株会であります。  
 2. 上記のほか、当社所有の自己株式が1,750千株(所有株式数の割合:14.59%)あります。  
 3. イサム土地建物株式会社が所有している株式については、会社法施行規則第67条第1項の規定により議決権を有しておりません。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成21年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,750,000	-	-
	(相互保有株式) 普通株式 170,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,957,000	9,957	-
単元未満株式	普通株式 123,000	-	-
発行済株式総数	12,000,000	-	-
総株主の議決権	-	9,957	-

【自己株式等】

平成21年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数 (株)	他人名義所有株式数 (株)	所有株式数の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合(%)
(自己保有株式) イサム塗料株式会社	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号	1,750,000	-	1,750,000	14.59
(相互保有株式) イサム土地建物株式会社	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号	170,000	-	170,000	1.41
計	-	1,920,000	-	1,920,000	16.00

2【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	290	297	297	344	325	324
最低(円)	290	280	290	282	315	305

(注) 最高・最低株価は、大阪証券取引所市場第二部におけるものであります。

3【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までにおいて、役員の異動はありません。

## 第5【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、清稜監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,856,017	3,402,688
受取手形	1,275,180	1,328,253
売掛金	1,110,569	1,106,114
有価証券	2,779	5,839
商品及び製品	750,916	891,877
仕掛品	79,749	74,354
原材料及び貯蔵品	193,952	183,114
繰延税金資産	122,389	134,408
その他	32,922	37,407
貸倒引当金	64,817	87,000
流動資産合計	7,359,656	7,077,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,363,499	2,320,639
減価償却累計額	1,085,760	1,043,265
建物及び構築物(純額)	1,277,739	1,277,374
機械及び装置	328,532	327,208
減価償却累計額	269,259	260,294
機械及び装置(純額)	59,273	66,914
工具、器具及び備品	363,714	354,870
減価償却累計額	313,556	305,657
工具、器具及び備品(純額)	50,158	49,213
土地	1,360,284	1,288,814
リース資産	72,359	72,359
減価償却累計額	35,239	23,346
リース資産(純額)	37,120	49,013
建設仮勘定	89,328	29,850
有形固定資産合計	2,873,902	2,761,178
無形固定資産		
ソフトウェア	29,688	17,915
施設利用権	9,092	9,552
電話加入権	6,310	6,310
リース資産	36,799	4,256
無形固定資産合計	81,889	38,033
投資その他の資産		
投資有価証券	2,495,874	2,500,201
長期貸付金	642	797
保険積立金	771,945	1,062,042
繰延税金資産	333,849	356,879
その他	72,977	74,909
貸倒引当金	28,785	1,000
投資その他の資産合計	3,646,502	3,993,828
固定資産合計	6,602,293	6,793,039
資産合計	13,961,949	13,870,093

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	46,963	154,188
買掛金	1,581,596	1,519,178
1年内返済予定の長期借入金	52,000	52,000
リース債務	33,703	26,020
未払金	156,275	170,657
未払法人税等	153,696	133,574
未払消費税等	17,653	20,568
前受金	594	29
預り金	64,634	61,662
賞与引当金	112,290	112,280
設備関係支払手形	19,432	788
流動負債合計	2,238,836	2,250,944
固定負債		
長期借入金	579,000	605,000
長期預り保証金	266,782	265,244
リース債務	42,263	27,583
繰延税金負債	5,064	2,419
退職給付引当金	618,897	608,587
役員退職慰労引当金	157,982	158,520
修繕引当金	5,000	-
負ののれん	104,149	109,936
固定負債合計	1,779,137	1,777,289
負債合計	4,017,973	4,028,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	7,852,577	7,778,131
自己株式	707,803	707,221
株主資本合計	9,645,099	9,571,235
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	61,253	38,986
為替換算調整勘定	5,063	-
評価・換算差額等合計	56,190	38,986
少数株主持分	242,687	231,639
純資産合計	9,943,976	9,841,860
負債純資産合計	13,961,949	13,870,093

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	4,261,688	3,822,186
売上原価	2,959,897	2,586,656
売上総利益	1,301,791	1,235,530
販売費及び一般管理費	1,023,602	1,052,125
営業利益	278,189	183,405
営業外収益		
受取利息	7,863	4,699
有価証券利息	33,506	18,748
受取配当金	5,048	3,082
受取賃貸料	19,146	24,761
塗装情報サービス会費	11,825	14,422
生命保険満期差益	23,786	59,753
負ののれん償却額	-	5,786
その他	12,465	11,169
営業外収益合計	113,639	142,420
営業外費用		
支払利息	597	10,756
支払補償費	927	155
為替差損	714	-
持分法による投資損失	-	8,602
その他	122	96
営業外費用合計	2,360	19,609
経常利益	389,468	306,216
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7,000	-
固定資産売却益	128,227	-
投資有価証券償還益	-	5,481
事業譲渡益	-	33,600
特別利益合計	135,227	39,081
特別損失		
役員退職慰労金	16,080	1,716
会員権評価損	-	200
固定資産処分損	11,454	-
特別損失合計	27,534	1,916
税金等調整前四半期純利益	497,161	343,381
法人税、住民税及び事業税	211,957	148,304
法人税等調整額	12,476	22,452
法人税等合計	224,433	170,756
少数株主利益	50	13,506
四半期純利益	272,678	159,119

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,244,003	2,015,562
売上原価	1,554,675	1,368,255
売上総利益	689,328	647,307
販売費及び一般管理費	499,436	512,705
営業利益	189,892	134,602
営業外収益		
受取利息	4,096	2,124
有価証券利息	23,008	10,073
受取配当金	1,105	406
受取賃貸料	16,061	12,173
塗装情報サービス会費	8,333	13,798
生命保険満期差益	23,786	59,753
負ののれん償却額	-	2,893
その他	7,256	5,829
営業外収益合計	83,645	107,049
営業外費用		
支払利息	299	5,460
支払補償費	645	-
為替差損	336	-
その他	121	96
持分法による投資損失	-	3,610
営業外費用合計	1,401	9,166
経常利益	272,136	232,485
特別利益		
貸倒引当金戻入額	8,000	2,000
固定資産売却益	128,227	-
投資有価証券償還益	-	5,481
事業譲渡益	-	33,600
特別利益合計	120,227	37,081
特別損失		
会員権評価損	-	200
固定資産処分損	11,454	-
特別損失合計	11,454	200
税金等調整前四半期純利益	380,909	269,366
法人税、住民税及び事業税	190,591	139,995
法人税等調整額	29,244	5,162
法人税等合計	161,347	134,833
少数株主利益	32	12,730
四半期純利益	219,530	121,803

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	497,161	343,381
減価償却費	59,147	79,424
退職給付引当金の増減額(は減少)	13,325	10,310
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	47,418	538
賞与引当金の増減額(は減少)	3,389	10
役員賞与引当金の増減額(は減少)	12,500	-
修繕引当金の増減額(は減少)	-	5,000
負ののれん償却額	-	5,786
貸倒引当金の増減額(は減少)	7,000	5,602
受取利息及び受取配当金	46,418	26,529
支払利息	597	10,756
為替差損益(は益)	714	52
持分法による投資損益(は益)	-	8,602
投資有価証券償還損益(は益)	-	5,481
会員権評価損	-	200
事業譲渡損益(は益)	-	33,600
有形固定資産売却損益(は益)	128,227	-
有形固定資産処分損益(は益)	11,454	-
売上債権の増減額(は増加)	92,930	48,618
たな卸資産の増減額(は増加)	13,489	124,728
仕入債務の増減額(は減少)	96,661	26,163
未払消費税等の増減額(は減少)	10,726	2,915
その他	9,627	21,839
小計	348,369	557,406
利息及び配当金の受取額	34,166	22,367
利息の支払額	597	10,756
法人税等の支払額	130,277	129,885
営業活動によるキャッシュ・フロー	251,661	439,132
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	50,000	402,006
定期預金の払戻による収入	-	610,000
有価証券の売却及び償還による収入	200,000	3,060
有形固定資産の取得による支出	265,646	203,305
有形固定資産の売却による収入	384,674	-
無形固定資産の取得による支出	-	15,800
投資有価証券の取得による支出	690,934	52,358
投資有価証券の売却及び償還による収入	120,000	51,745
事業譲渡による収入	-	33,600
保険積立金の積立による支出	58,293	45,150

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
保険積立金の払戻による収入	400,022	335,247
その他	1,117	1,919
投資活動によるキャッシュ・フロー	38,706	316,952
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	26,000
自己株式の純増減額(は増加)	121,303	582
リース債務の返済による支出	12,923	15,436
配当金の支払額	53,069	50,284
少数株主への配当金の支払額	9	2,459
財務活動によるキャッシュ・フロー	187,304	94,761
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	103,063	661,323
現金及び現金同等物の期首残高	1,439,517	1,710,688
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,542,580	2,372,011

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1. 持分法の適用に関する事項の変更	持分法適用関連会社 持分法適用関連会社の変更 第1四半期連結会計期間より、TOA-ISM AUTO REFINISH PAINT LTD.は重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。 変更後の持分法適用関連会社の数 1社
2. 会計処理基準に関する事項の変更	修繕引当金の計上 イサム土地建物株式会社において前連結会計年度よりマンション経営が行われたため、第1四半期連結会計期間より「修繕引当金」を計上しております。 この変更により、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益は5,000千円少なく計上されております。

【簡便な会計処理】

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)  
 該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)  
 該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
輸出貿易信用状取引における銀行間決済未済の銀行手形買取残高は、8,755千円となっております。	輸出貿易信用状取引における銀行間決済未済の銀行手形買取残高は、8,064千円となっております。

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
運送費 110,261千円	運送費 95,725千円
宣伝費 82,754千円	宣伝費 59,506千円
役員報酬 42,669千円	役員報酬 47,541千円
従業員給料 316,481千円	従業員給料 317,423千円
賞与及び賞与引当金繰入額 88,947千円	賞与及び賞与引当金繰入額 86,073千円
福利厚生費 77,301千円	福利厚生費 73,830千円
役員退職慰労引当金繰入額 6,022千円	役員退職慰労引当金繰入額 8,344千円
退職給付費用 30,985千円	退職給付費用 44,624千円
減価償却費 36,446千円	減価償却費 53,559千円
支払手数料 74,453千円	支払手数料 98,251千円

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
運送費 54,524千円	運送費 49,053千円
宣伝費 27,468千円	宣伝費 21,167千円
役員報酬 21,134千円	役員報酬 24,709千円
従業員給料 151,878千円	従業員給料 157,675千円
賞与及び賞与引当金繰入額 43,434千円	賞与及び賞与引当金繰入額 43,354千円
福利厚生費 38,476千円	福利厚生費 35,741千円
役員退職慰労引当金繰入額 3,011千円	役員退職慰労引当金繰入額 3,930千円
退職給付費用 16,101千円	退職給付費用 22,376千円
減価償却費 18,265千円	減価償却費 28,490千円
支払手数料 41,229千円	支払手数料 35,900千円

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年9月30日現在)	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年9月30日現在)
現金及び預金勘定 3,172,580千円	現金及び預金勘定 3,856,017千円
預入期間が3ヶ月を超える 定期預金 1,630,000千円	有価証券 2,779千円
現金及び現金同等物 1,542,580千円	計 3,858,796千円
	預入期間が3ヶ月を超える 定期預金 1,484,006千円
	MMF及びCP以外の有価証券 2,779千円
	現金及び現金同等物 2,372,011千円

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 12,000,000株

2. 自己株式の種類及び株式数

普通株式 1,832,520株

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成21年6月26日 定時株主総会	普通株式	51,258	5	平成21年3月31日	平成21年6月29日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成21年11月10日 取締役会	普通株式	51,249	5	平成21年9月30日	平成21年12月4日	利益剰余金

5. 株主資本の金額の著しい変動に関する事項

該当事項はありません

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

当社グループは各種塗料の製造・販売を主事業としておりますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める塗料事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(有価証券関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)

その他有価証券で時価のあるものが、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

	取得原価(千円)	四半期連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
(1)株式	263,174	365,353	102,179
(2)債券	-	-	-
(3)その他 証券投資信託の受益証券	1,492	2,646	1,154
合計	264,666	367,999	103,333

(デリバティブ取引関係)

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

デリバティブ取引の四半期連結会計期間末の契約額等は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
1株当たり純資産額	954.15 円	1株当たり純資産額	945.01 円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	9,943,976	9,841,860
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	242,687	231,639
(うち少数株主持分)	(242,687)	(231,639)
普通株式に係る四半期末(期末)の純資産額 (千円)	9,701,289	9,610,221
1株当たり純資産額の算定に用いられた四半期 末(期末)の普通株式の数(株)	10,167,480	10,169,411

2. 1株当たり四半期純利益

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	
1株当たり四半期純利益	26.09 円	1株当たり四半期純利益	15.65 円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益について は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益について は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益		
四半期純利益(千円)	272,678	159,119
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	272,678	159,119
期中平均株式数(株)	10,452,223	10,168,446

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益 21.00 円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益 11.98 円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益		
四半期純利益(千円)	219,530	121,803
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	219,530	121,803
期中平均株式数(株)	10,451,889	10,167,880

(重要な後発事象)

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)  
 該当事項はありません。

## 2【その他】

第64期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)中間配当については、平成21年11月10日開催の取締役会において、平成21年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

中間配当による配当金の総額.....51,249千円  
 1株当たりの金額.....5円  
 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成21年12月4日

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月10日

イサム塗料株式会社  
取締役会 御中

清稜監査法人

代表社員 公認会計士 竹村 明 印  
業務執行社員

代表社員 公認会計士 松嶋 秀行 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているイサム塗料株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析の手續その他の四半期レビュー手續により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手續により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、イサム塗料株式会社及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は四半期報告書提出会社が別途保管しています。  
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年11月12日

イサム塗料株式会社  
取締役会 御中

清稜監査法人

代表社員 公認会計士 高橋 弘 印  
業務執行社員

代表社員 公認会計士 松嶋 秀行 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているイサム塗料株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析の手續その他の四半期レビュー手續により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手續により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、イサム塗料株式会社及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は四半期報告書提出会社が別途保管しています。  
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。